

命のみなとネットワークの形成に向けた訓練を開催しました！

～江田島小学校の児童が緊急物資輸送訓練を見学～

広島港湾・空港整備事務所

- ◆令和5年3月16日(木)、江田島市及び民間マリーナの協力の下、災害時を想定した緊急支援物資の海上輸送訓練を実施しました。
- ◆今回の訓練内容は、広島港内の広島観音マリーナから江田島市中田港の係留施設まで、民間の小型船を使用して緊急物資（ペットボトル水の段ボール6箱）の海上輸送を行い、中田港で陸揚げされた緊急物資を背後地の救援物資集積場所へ車での搬送するものです。
- ◆また、訓練の実施状況を江田島小学校4年生に見学してもらい、災害時における「みなと」の機能について学んでもらいましたが、児童たちから様々な質問が飛び交う活発な見学会となりました。

【日時】令和5年3月16日(木) 8:30～12:00

【場所】広島港、江田島市中田港

【訓練参加者】江田島市(6名)

広島観音マリーナ(3名)

中国地方整備局(6名)

【訓練見学者】江田島小学校4年生(30名)

【訓練内容】

- ①緊急物資保管場所(宇品地区広島みなと公園)から搬出係留施設(観音マリーナ)まで車による陸上輸送、積み下ろし
 - ②観音マリーナで観音マリーナの所有する小型船に緊急物資の積み込み
 - ③観音マリーナから中田港まで緊急物資の海上輸送
 - ④中田港浮桟橋で緊急物資の荷下ろし
 - ⑤陸揚げされた緊急物資を背後地の救援物資集積場所(江田島市スポーツセンター)へ陸上輸送(江田島市の公用車)
- <その他>
- ⑦港湾業務艇りゅうせいの係留訓練(観音マリーナ浮桟橋、中田港浮桟橋)



小型船への緊急物資の積み込み状況
(観音マリーナ)



車両への緊急物資の積み込み状況を見学
(中田港)



児童によるりゅうせいの船内見学



記念撮影